■仕様　CX9000IP

項目			タイプS
外観			
交換方式	制御方式		蓄積プログラム制御方式
	通話路方式		時分割PCM方式
	処理装置		PowerPC（64bitマイクロプロセッサー）
	中継方式（組み合わせ可能）		分散中継、ダイヤルイン、ダイレクトインダイヤル、ダイレクトインライン、中継台 仮想番号、ストレートライン、バーチャルライン、ISDNダイヤルイン、ISDN着信サブアドレス
構造			壁面設置自立型、19インチラック搭載型
回線容量（最大）*1	局線	アナログ	256
		INSネット64	128
		INSネット1500	8
	専用線	OD	128
		LD	128
		IPトランク（ch）	256
	内線	IP多機能電話機	384
		SIP電話機	384
		IP対応PHS接続装置	96
		多機能電話機	512
		一般電話機	512
		局線中継台	8
	事業所用PHS	接続装置（親機）	256
		端末（子機）	500*2
トラヒック容量（1内線当たり）			6HCS
冗長構成			一重
内線線路条件	一般電話機*3		600Ω以下
	多機能電話機*4		単独接続：45Ω以下 マルチ接続：15Ω以下
環境条件			周囲温度：0～40℃　　相対湿度：25～85%
冷却方式			自然空冷
入力電圧*5			AC100V±10V
最大立架数			2立架
1立架の最大寸法	幅（mm）		430
	奥行き（mm）		290
	高さ（mm）		約1,510（約1,820）*6
質量（kg）*7			約80（約92）*6

*1　組み合わせおよびオプションの実装により最大数が変わります。　*2　ラインキー付きPHSと卓上コードレスホンの最大数は、128台です。　*3　電話機の直流抵抗も含みます。
*4　36ボタン標準電話機、停電直通電話機、ハンドルコードレス電話機を除きます。　*5　立架単位に必要になります。　*6　バッテリーキャビネット実装時の最大値です。　*7　立架単位の質量。蓄電池質量は含みません。
■装置設置後3年を目安にバッテリー（鉛蓄電池）の交換が必要になります。バッテリーの充放電回数が多いとさらにバッテリーの寿命が短くなります。
■事業所用PHSの電池パックは消耗品です。使用頻度にもよりますが、約1年程度ご使用になれます。長時間充電してもすぐに電池の残量が少なくなる場合は新しい電池パック（別売品）に交換してください。
■本製品には有寿命部品（電源パックなど）が含まれています。本製品の安定稼働期間は製品納入後7年です。
■海岸の近くや直接潮風があたる場所、温泉地の硫黄環境への設置は避けてください。塩害などにより製品寿命が短くなります。（設置する必要がある場合は、弊社担当営業または販売店に事前にご相談ください。）

ご注意：
・防水対応事業所用PHS「HI-D8PS WP」は、電池カバーや外部接続端子カバーが確実に閉じた状態で、IPX5/IPX7の防水性能を有しています。IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、電話機としての機能を有することを意味します。IPX7とは、常温で水道水、かつ静水の水深1mのところに電話機を静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに電話機としての機能を有することを意味します。耐水圧設計ではありませんので、高い水圧で水をかけたり、長時間水中に放置したりしないでください。実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。

■ 本製品を最適な状態でご使用いただくため、定期点検などによる予防保守が重要です。またBCP（事業継続計画）の観点から保守契約をお願いしております。
保守サービスに関する詳細内容については、弊社担当営業または販売店にお問い合わせください。

⚠ 安全に関するご注意	正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」、「使用上のご注意」などをよくお読みのうえ、おまもりください。

http://www.hitachi-ite.co.jp/lineup/solution/ipt/

株式会社 日立情報通信エンジニアリング

●「FOMA」は株式会社NTTドコモの商標または登録商標です。
●「W-VPN」は株式会社ウィルコムの商標です。
●フレッツフォン対応機器は、東日本電信電話株式会社および西日本電信電話株式会社の登録商標です。
●フレッツフォン対応機器は、東日本電信電話株式会社および西日本電信電話株式会社が販売している、タッチパネルを搭載したIPテレビ電話端末です。
本TV会議に対応するのは、フレッツフォンVP2000です。
●その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。
●カタログに記載の仕様、外観は、製品の改良などのため予告なく変更することがあります。
●カタログに記載の機能・仕様によっては、製品のバージョンアップが必要となる場合があります。製品のバージョンについては弊社担当営業にお問い合わせください。
●製品の色は印刷されたものですので、実際の製品の色調と異なる場合があります。
●本製品の開発・製造は、原則として日本国内での使用を想定して実施しています。本製品を輸出する際は、輸出者の責任において、輸出関連法令等を遵守し、必要な手続きを行ってください。
海外の法令および規則への適合については当社はなんらの保証を行うものではありません。なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。
●画面はハメコミ合成ですので実際の画面と異なることがあります。

HIENG-T002A　2014.4
Printed in Japan(H)

日立IP-PBX
NETTOWER CX9000IP

HITACHI
Inspire the Next

NETTOWER
CX9000IP

株式会社 日立情報通信エンジニアリング

本カタログはAdobe社Acrobatにより制作したPDFカタログです。All Rights Reserved,Copyright ©2014,Hitachi Information & Telecommunication Engineering, Ltd.

求める進化の、中枢に。

それぞれの企業が描くコミュニケーション環 境へと導く──CX9000IP。

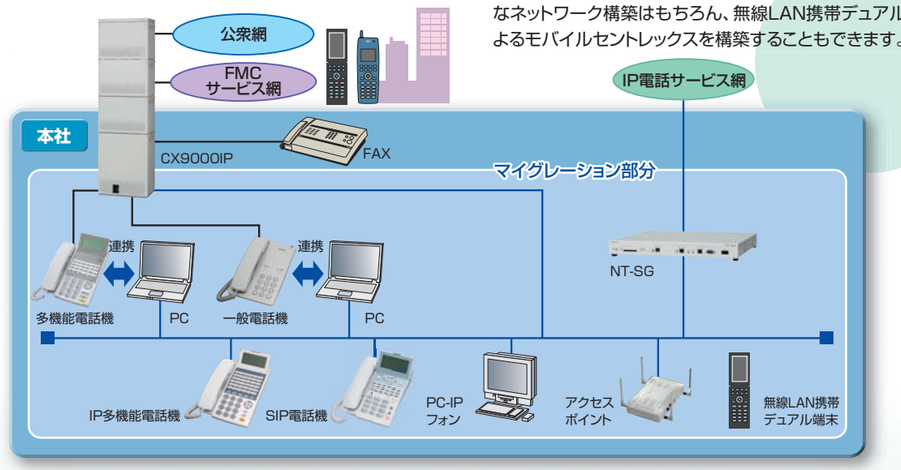
ビジュアルとの連携でより緊密に、モバイルの活用でよりスピーディーに。
「CX9000IP」は、進化し続ける通信技術とサービスの変化に対応して
ビジネスコミュニケーションの可能性を大きく広げるIP-PBXです。
しかも、既存端末で使い慣れた機能や操作性を活かして
段階的にIP導入を進めるマイグレーションにも柔軟に対応。
企業の戦略と成長に応じたネットワーク構築を、
豊富な導入実績に裏付けられた機能と拡張性で実現します。

CX9000IP

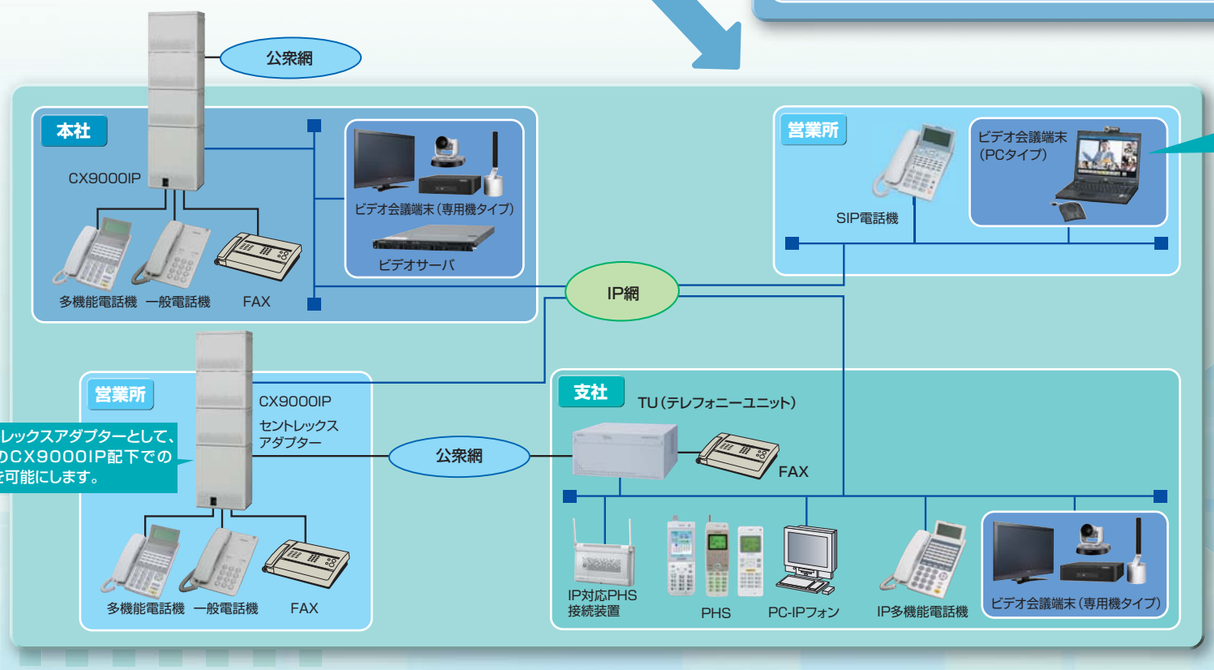
CX9000IP

機能連携とマイグレーションで、企業それぞれの要望に応じた通信環境を構築できます。

CX9000IP導入によるシステム構築例
既存のインフラや端末を活用しながら従来のPBXと同様の多彩な機能を使いこなすことができます。そのうえで、スムーズなIP化が可能になります。



オフィス内のマイグレーション例
オフィス内の電話回線をLAN配線に統合することができます。またVoIPプロトコル“SIP”に対応しているので、マルチベンダーなネットワーク構築はもちろん、無線LAN携帯デュアル端末によるモバイルセントレックスを構築することもできます。



拠点間通信のマイグレーション例
例えば本社に設置したCX9000IPによって、支店、営業所の端末を一括管理することができます。拠点間の通信回線の統合などによって、管理コストを削減することができます。また、ビジュアルコミュニケーションとの連携機能なども利用できます。

index

■ビジュアルコミュニケーション連携 P3
さまざまな場所からのビデオ会議への参加を可能にして、よりスムーズで正確なコミュニケーションを実現します。

■FMC（Fixed Mobile Convergence）連携 P4
時間や場所にとらわれないビジネスコミュニケーションを実現するとともに、通信コスト削減にも効果を発揮します。

■PHSソリューション P5
社内のサービスエリア内なら、移動中でも通話が可能。オフィスのレイアウト変更時などでも配線工事が不要です。

■従来システムを継承した便利機能 P7
従来はIP環境でしか使うことができなかった機能を、多機能電話機などの既存端末でも利用することができます。また、ワークスタイルの変化に柔軟に対応し、コミュニケーションの効率を高める各種便利機能を備えています。

■内部統制対応 P9
ますます重要視される企業の内部統制の構築や、コンプライアンスに役立つさまざまな機能も備えています。

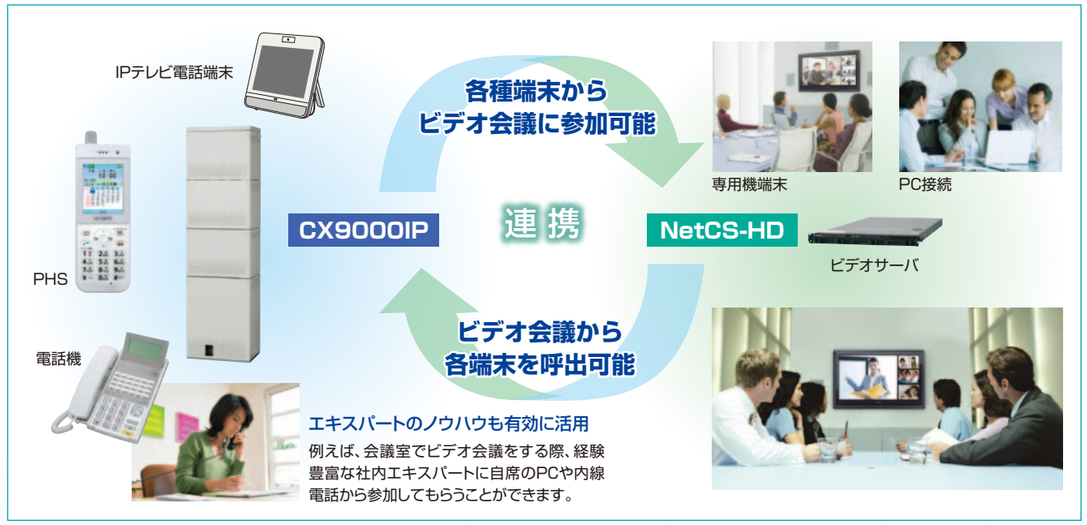
■業務アプリケーション P10
それぞれの業種に適した機能で毎日の仕事をサポートする、業務アプリケーションを用意しています。

自分の席から、外出先から、電話機で、気軽にビデオ会議に参加できます。

■ ビジュアルコミュニケーション連携「NetCS-HD連携」

CX9000IPに接続されたIP内線電話機、外線電話から、音声のみでビデオ会議に参加することができます。また、IPテレビ電話端末（フレッツフォン対応機器）からは、映像付きでビデオ会議に参加できます。
従来どおりに専用の会議室に集まって行うビデオ会議に加えて、自分の席や移動先からでも、気軽にビジュアルコミュニケーションに参加できます。

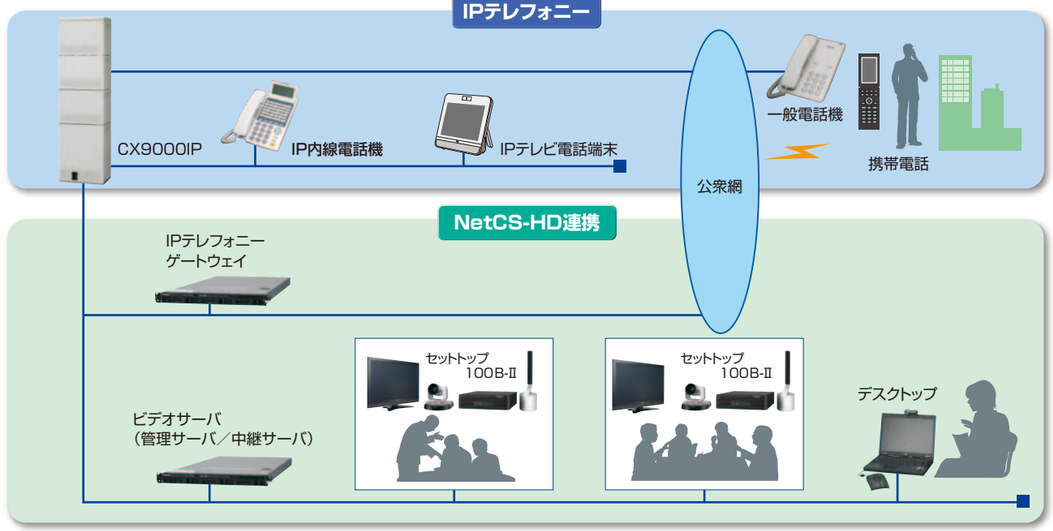
◆CX9000IP接続の端末から、ビデオ会議に気軽に参加できます。



エキスパートのノウハウも有効に活用

例えば、会議室でビデオ会議をする際、経験豊富な社内エキスパートに自席のPCや内線電話から参加してもらうことができます。

■システム構成例

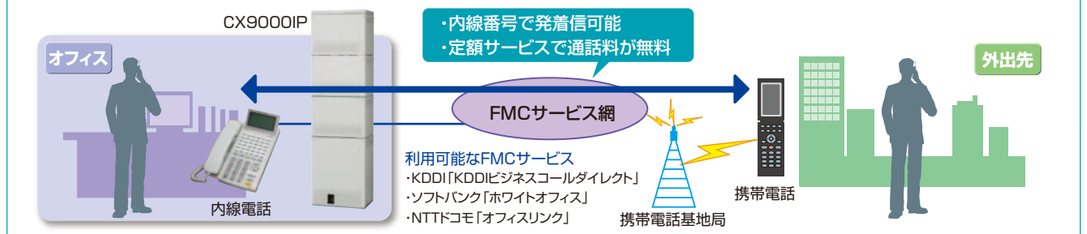


社内、社外を意識することなく内線番号でコミュニケーションできます。

■ FMC連携

◆FMCサービス対応

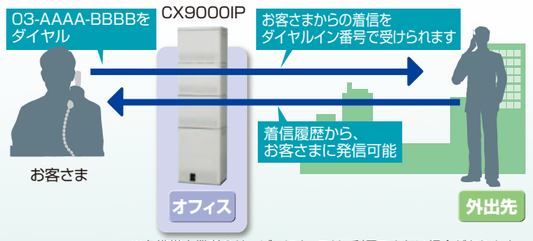
CX9000IPを携帯通信事業者のFMCサービス網と接続すると、オフィスの内線電話と外出先の携帯電話が内線番号で発着信できる「FMCサービス」を利用できます。定額料金の内線番号による通話を利用することで、通信コストを削減することができます。



CX9000IPとの連動でさらに便利、さらにお得な運用も――日立PBX連動FMCサービス

①ワンナンバー運用

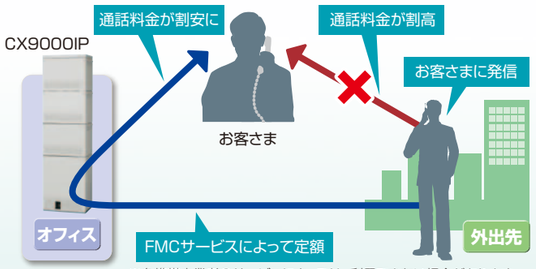
営業が外出中のときなど、携帯番号を教えていないお客さまからの着信を、ダイヤルイン番号で携帯電話に受けることができます。また、着信履歴からCX9000IP経由でお客さまに発信することも可能です。



※各携帯事業者のサービスによっては、利用できない場合があります。
詳細につきましては、弊社お問い合わせ先までご確認ください。

②通信コスト削減運用

外出先からお客さまに発信して通話するとき、定額の「FMCサービス」を利用することによって通信コストを削減することができます。

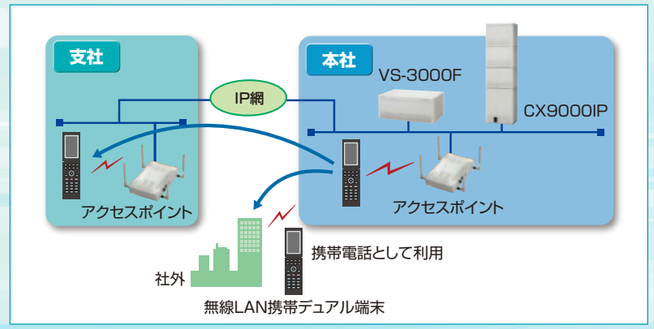


※各携帯事業者のサービスによっては、利用できない場合があります。
詳細につきましては、弊社お問い合わせ先までご確認ください。

◆モバイルセントレックス

無線LAN携帯デュアル端末を利用して、企業内モバイルセントレックスを構築できます。事業所間を同一内線番号のまま移動できるため、支社や営業所などに出張してもいつもの内線番号が利用できます。また、外出時には携帯電話として利用可能。内線エリアから外れたときは自動的に携帯電話へ転送します。

※FOMAの無線LANデュアル端末を利用する場合は、モバイルコンバータ（VS-3000F）が必要です。



PHSを利用した
効率的なコミュニケーションが可能です。

事業所用PHS

社内のサービスエリア内なら、どこでも通話できる

社内のサービスエリア内なら、どこでも通話ができ、ビジネスチャンスを逃がしません。
また、配線工事も不要で、レイアウト変更にも柔軟に対応できます。

事業所用PHS
HI-D8PS ／ HI-D8PS WP

事業所用PHS
HI-D7PS

ラインキー付きPHS
HI-D5PS

- 日立の事業所用PHSのほか、ウィルコムのPHS端末も利用できます。
- ラインキー付きPHS HI-D5PSは、ボタン着信や共通保留など、多機能電話機と同じような使い勝手を実現します。
- HI-D8PS WPは、IPX5/IPX7相当の防水性能*1を有しています。水濡れによる故障などを気にせず使用できます。
- 標準タイプのHI-D8PS、防水タイプのHI-D8PS WPは、ともに4色のカラーバリエーション（パールホワイト、ブラック、パールピンク、パールグリーン）をラインアップ。また、不必要な充電動作を減らすエコ充電機能を搭載しています。

HI-D8PS WP
（防水タイプ）

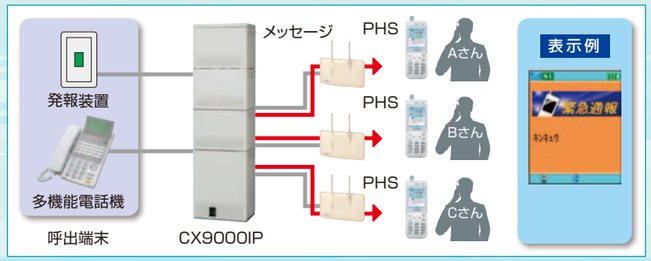
*1 防水性能についてのご注意は、裏表紙をご覧ください。

左からHI-D8PS（標準タイプ）のパールホワイト、
ブラック、パールピンク、パールグリーン

PHS緊急メッセージ通報システム

緊急時に呼出端末から一斉にメッセージを通報することができます。あらかじめ登録したメッセージ*2を、PHS端末（HI-D8PS/HI-D8PS WP）へ5秒以内に送信可能です。メッセージはPHS端末の画面に表示され、着信履歴にも残ります。
病院や店舗、工場や駅などさまざまなシーンで活用できます。

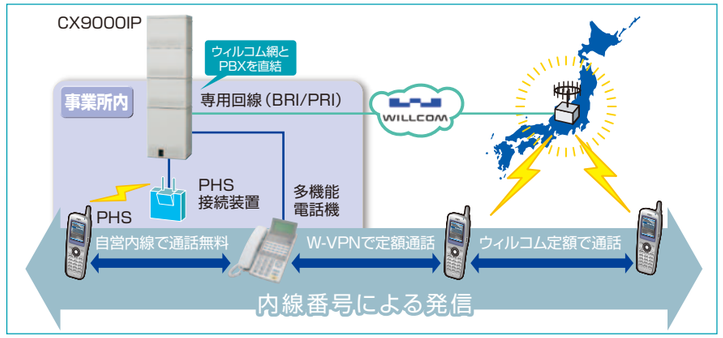
*2 メッセージは最大で半角9文字（全角4文字）まで表示できます。



ウィルコム W-VPN連携

外出中も内線番号で通話できる

「CX9000IP」とウィルコムのネットワークを専用回線で接続すれば、内線電話と登録したPHSが内線番号で通話できます。社員が外出していても内線番号で発着信できるので、かけ直しなどの手間が省けます。また、通話が定額なので、通信コストの削減にも効果的です。本サービスは、ラインキー付き卓上PHSでも利用できます。



※「W-VPN」のご利用には、PBXとウィルコム網を接続する専用回線のご契約が必要です。（建物の構造や立地条件等により専用回線をご利用いただけない場合があります。その場合、「W-VPN」はご利用いただけません。）
※「W-VPN」に登録する電話機は、新ウィルコム定額プラン、もしくは新トリプルプランへのご加入、およびW-VPN内線オプションのご契約が必要です。
※専用回線経由の場合、内線網からはウィルコムの電話機以外へは発信できません。
※専用回線経由の場合、内線網へはW-VPN登録済みの電話機以外から着信できません。

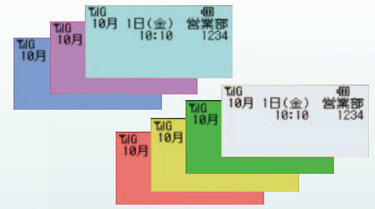
ラインキー付き卓上PHS「PHS-30DA」

配線不要でレイアウト変更が簡単

配線工事が不要で、オフィスのレイアウト変更にも柔軟に対応。
ラインキーによる操作で局線の発着信、保留応答などの機能を利用できます。

◆主な特長

- 配線が不要なので、座席を固定しないフリーアドレスオフィスにもおすすめです。
- ハンズフリー対応で、どこでも簡易音声会議*3が行えます。
- ユーザビリティにすぐれたデザインと大型7色LCDを搭載して、使いやすさと見やすさを両立させています。
- 電話帳のグループごとに着信音とバックライト色を設定できます。「お客さま」や「社員」をあらかじめ識別することで、スムーズな対応ができます。



W-VPNでの利用例

W-VPNサービスを利用すれば、設置台数が少ないサテライトオフィスや短期間の設置となる工事現場事務所などにも、簡単に内線網を構築することができます。
また、通話料金が定額となるので通信コスト削減にも効果的です。

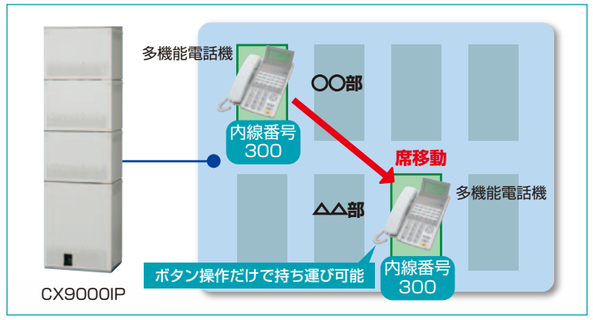
*3 簡易音声会議では、使用環境により通話に影響が出る場合があります。
※ディスプレイのバックライト色は印刷のため、実際の表示とは異なります。
※W-VPNサービスを利用しているとき、ラインキーは局線ボタンとして利用することはできません。ワンタッチキーとしてのみ利用可能です。

従来システムで使い慣れた便利機能も、変わらずに利用できます。

■ 多機能電話機による席移動機能（ナンバーポータビリティ）

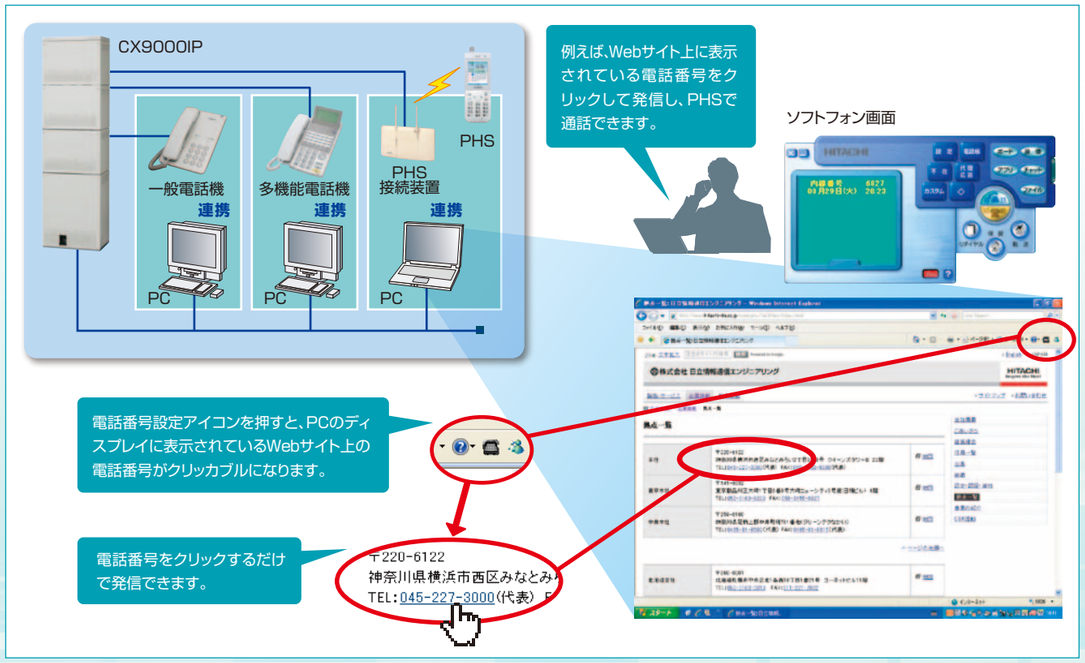
従来配線の多機能電話機では、席替えのたびに工事・保守者による内線番号の移設作業が必要でした。CX9000IPでは、多機能電話機からのボタン操作だけでIP端末のように内線番号を持ち運ぶことが可能*。席替えのたびに発生していた、移設費用を削減することができます。

＊持ち運べる内線データは一部に限定されます。



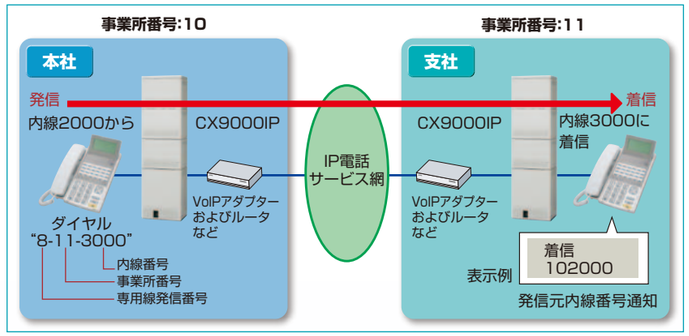
■ PHS・多機能電話機・一般電話機のPC連携

一般電話機、多機能電話機、PHSといった既存端末をハンドセット代わりに使用して、ソフトフォンを利用できます。使い慣れた既存端末の操作性をそのままに、電子電話帳、Web連携、ファイル共有などのソフトフォンならではの機能を活用できます。



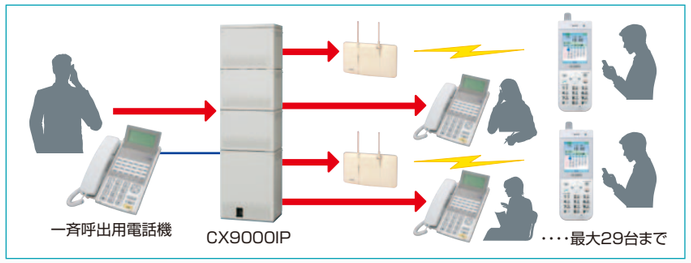
■ 簡易専用線機能

通信事業者が提供するIP電話サービスなどの回線を利用して、他拠点の内線を直接呼び出すことができる機能です。着信した相手には、発信者の内線番号を表示することができ、着信履歴から折り返し発信することもできます。



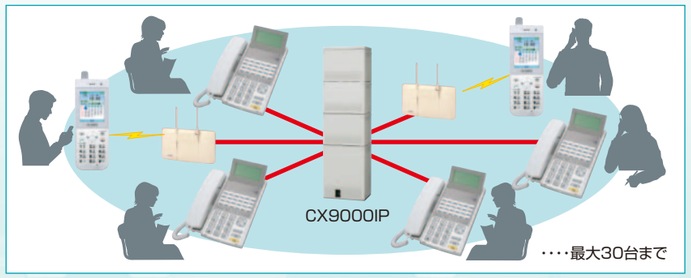
■ 一斉指令機能

会議の招集や緊急連絡などの際に、複数の電話機（最大29台）を呼び出して、用件を一斉に伝えることができます。一斉呼出電話機のオフフック前に応答した人に対しては、メッセージを送出できます。また、不応答の人には、再度個別に呼び出して連絡を取ることもできます。



■ 会議通話機能

3人以上が同時に通話することによって、それぞれの席や移動先にいながら、電話を通じて会議や打ち合わせが行えます。最大30人までの同時通話が可能です。会議を始めるときには、「一斉指令機能」で、参加者をまとめて呼び出すことができます。



■ 既存インフラの有効活用

配線済みの既存インフラを活用して導入を進めることができます。新規配線の部分を減らすことにより、初期の導入費用を大幅に削減することができます。また、一般電話機やFAXなどの既存端末も流用することができます。

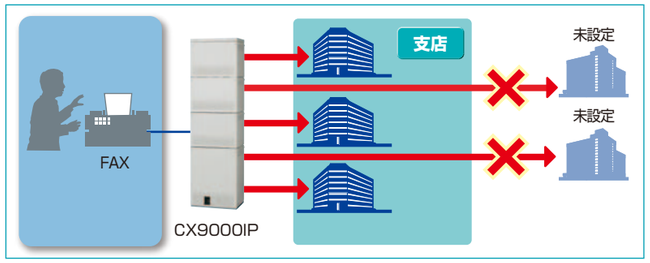
■ 停電時のバッテリーバックアップ

停電が発生した場合、IP環境ではIP関連機器をすべてバックアップしなければ運用できません。CX9000IPはバッテリーを内蔵できるので、万一のときにも従来端末および回線を利用して内線通話や局線発着信をサポートすることができます。また、停電直通電話機を利用すれば、障害時やバッテリーがなくなった場合でもアナログ（ISDN）回線による発着信をサポート。より信頼性の高いシステムを構築できます。

内部統制を、コンプライアンスを、通信機能でサポートします。

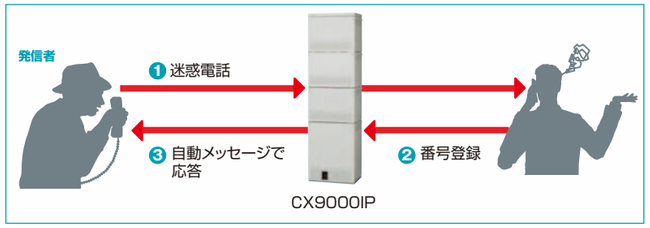
■ FAX誤送信防止機能

例えば、支店以外への送信を規制するなど、あらかじめ決められた番号にだけFAX送信を行うように設定できる機能を備えています。送信先間違いによる情報の漏えいやトラブルの発生を防ぎます。



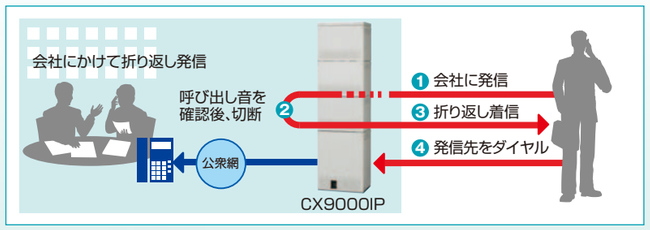
■ 内蔵迷惑電話お断り機能

通信事業者のサービスを利用することなく迷惑電話の防止が行えます。迷惑電話を受けたときその番号を登録しておくと、以後同じ番号から着信があっても“電話を受け取れない”というメッセージで応答します。着信拒否番号の登録は、通話中ワンタッチで行えます。



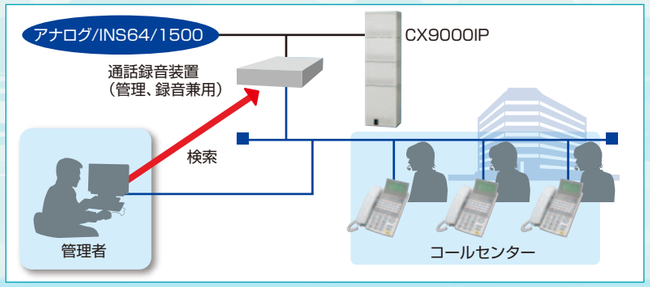
■ 自動折り返し発信機能（携帯電話コールバック機能）

あらかじめ電話番号を登録した電話機から会社へ発信し、呼出音を聞いた後に切断すると、自動的に折り返し接続となり、そのまま内線や外線に発信することができます。会社の通信費用で通話することができます。



■ 通話録音装置連携

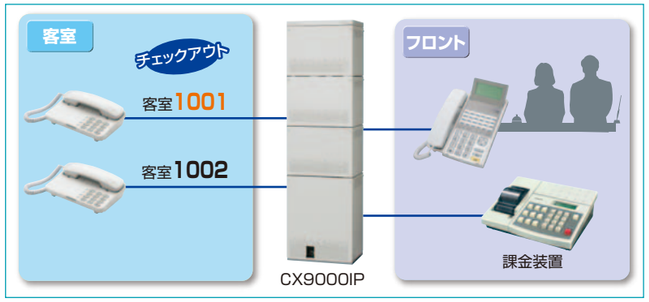
「通話録音装置」を接続することで、お客さまとの重要な通話、取り次ぎ事項などを録音することができます。通話記録を残すことによって、コールセンターなどでのトラブル回避に役立ちます。また、社内的には内部統制やコンプライアンスにも有効です。



毎日の業務を専用のアプリケーションでサポートします。

■ ホテル向けシステム

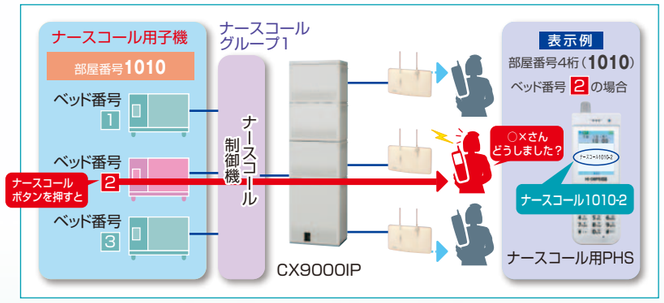
モーニングコールなどさまざまなサービス提供や、フロント業務の効率化をトータルにサポートする機能がそろっています。例えば、客室情報の確認、チェックイン／チェックアウトの登録、通話料金の精算などを簡単に行うことができます。また、PC中継台と連動することで、受付業務の効率化が図れます。



■ 病院向けシステム「ナースコール連動」

ナースコールシステムと連動して運用することができます。ナースステーションを離れていても、患者さんからのナースコールをPHSで直接受けることができます。また、着信時にPHSのディスプレイに部屋番号やベッド番号を表示できるので、迅速な対応ができます。

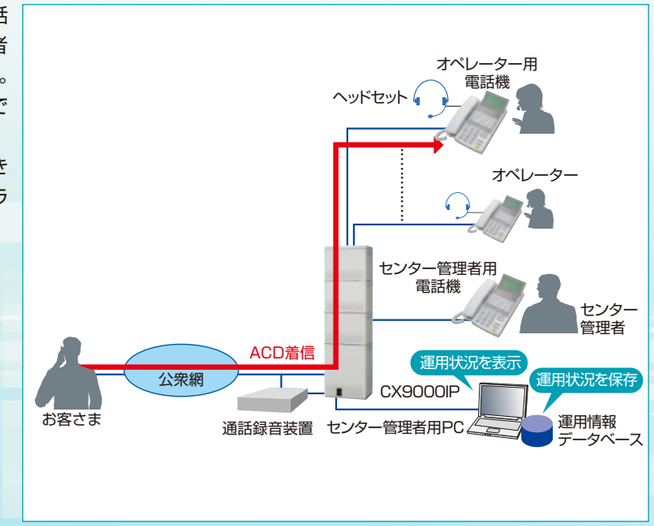
※ナースコール制御機の機種により接続できない場合があります。
※PHS端末の機種により接続できない場合があります。



■ コールセンター向けシステム

- ACD機能を利用することで、お客さまからの電話を着信順にオペレーターに均等配分して、発信者の待ち時間を最小限におさえることができます。また、「待ち呼」が多くなった際には、専用線経由でほかの受付システムに転送することも可能です。
- 通話録音システムとの連携でお客さまとの取り引き内容などを録音することにより、電話受付時のトラブル低減や内部統制の強化を図ることができます。

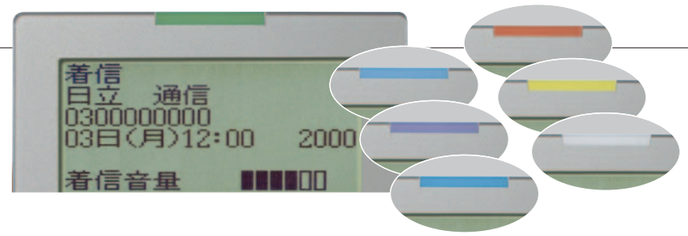
※ACD（Automatic Call Distribution）：着信呼自動分配



多機能電話機

原寸大

7色の着信ランプで電話の相手を識別可能。
デザイン、機能ともにさらに進化した多機能電話機です。



■ 着信ランプ

電話帳のグループごとに、着信ランプの色を7色の中から設定できます。お得意さまからの着信は「赤色」に、一般の外線着信は「青色」に点灯というように、着信ランプの色でかけてきた相手が識別できるのでスムーズな対応ができます。

※着信ランプの色は印刷のため、実際の表示とは異なります。
※ボタン着信時には、本機能は利用できません。

■ 電話帳

1件の相手につき3つの番号を、最大500件まで登録することができます。

■ 3段階チルト

デスク上の貴重なスペースをより有効に使えるように、多機能電話機本体の角度を3段階で調節できます。

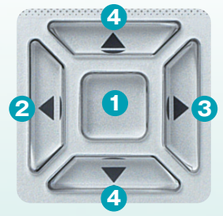
■ 省電力機能

一定時間操作がないと、バックライトやフリーファンクションキーのランプを自動的に消灯。夜間や休日などの消費電力をおさえることができます。

■ 十字キー

携帯電話感覚で操作できる十字キーを搭載。
電話帳の発信者履歴からの発信や、電話帳の設定を簡単な操作で行うことができます。

1. メニュー画面を起動させるときに使用します。電話帳登録時には、決定ボタンとして使用します。
2. 待機中に押すことで、電話帳検索機能が起動します。
   また、発信履歴起動中に押すことで着信履歴に切り替えることができます。
3. 待機中に押すことで、発信履歴が起動します。
4. 着信音量、スピーカー音量、受話音量の調整に使用します。
   また、メニューの選択や漢字変換時の変換キーとしても使用します。



■ SDメモリーカード

電話帳データをSDメモリーカードに記憶させ、他の多機能電話機にコピーして利用したり、携帯電話機の電話帳データをPCで編集し、SDメモリーカードを介して多機能電話にコピーできます。

CX9000IP

電話機ラインアップ・各種端末

ラインアップも、さらに充実。
電話機、モバイル端末ともに、用途に応じてお選びいただけます。

多機能電話機

12ボタン多機能電話機
HI-12F-TELSDA　HI-12F-TELSDBKA

24ボタン多機能電話機
HI-24F-TELSDA　HI-24F-TELSDBKA
（上記の他にも ＊1の電話機があります）

36ボタン多機能電話機
HI-36F-TELSDA　HI-36F-TELSDBKA
（上記の他にも ＊2の電話機があります）

一般電話機

一般電話機
HI-P5A

ワンタッチボタン（8個）付き
一般電話機
HI-P6A

ワンタッチボタン（24個）付き
一般電話機
HI-P7

24ボタンハンドルコードレス
多機能電話機
HI-24F-TELHCA

24ボタン多機能電話機
+48ボタンDSS
HI-24F-TELSDA
+HI-48DSSFA

＊1 24ボタンハンズフリー停電直通多機能電話機（HI-24F-TELPFA/HI-24F-TELPFBKA）、24ボタンハンズフリーINSネット64用停電直通多機能電話機（HI-24F-TELPFIA/HI-24F-TELPFIBKA）、
24ボタンハンズフリーヘッドセット対応多機能電話機（HI-24F-TELHFA/HI-24F-TELHFBKA）
＊2 36ボタンハンズフリー停電直通多機能電話機（HI-36F-TELPFA/HI-36F-TELPFBKA）

IP 電話機

24ボタンIP多機能電話機
IP-24D-TELSDB

36ボタンIP多機能電話機
IP-36D-TELHFB

SIP電話機
IP-24H-CT009E

横置き型SIP電話機
IP-4H-CT009

＊3 36ボタンハンズフリー IP多機能電話機（IP-36F-TELWHFA/IP-36F-TELWHFBKA）

PHS

ラインキー付きPHS
HI-D5PS

事業所用PHS
HI-D7PS

事業所用PHS
HI-D8PS/
HI-D8PS WP

ラインキー付き卓上PHS
PHS-30DA

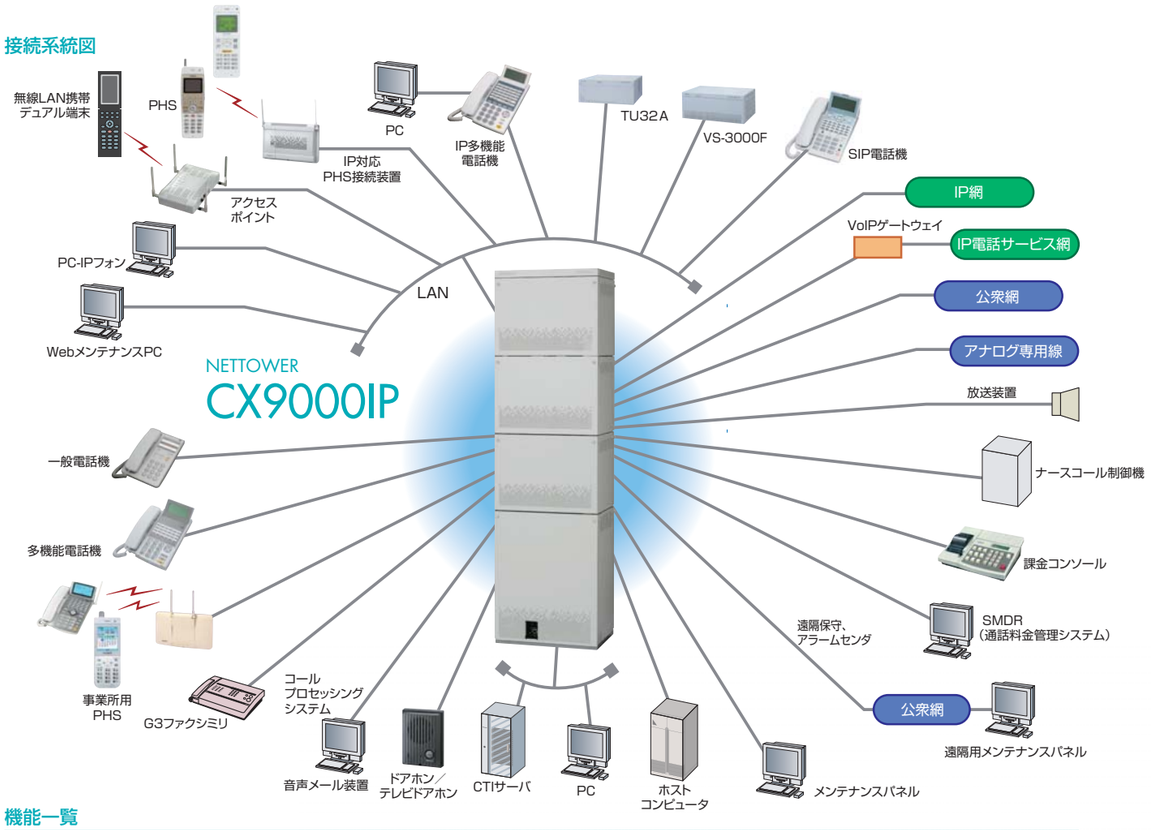
ウィルコム
WX330J-Z

ウィルコム
WX01J

無線 LAN 機器

無線LANアクセスポイント
NR1000シリーズ

接続系統図



機能一覧

一般機能
- ○ 内線相互接続
- ○ ホットライン
- ○ 短縮ダイヤル/可変短縮ダイヤル
- ○ リセットコール
- ○ リダイヤル
- ○ 転送
- ○ 不在転送/可変不在転送
- ○ 話中/不応答転送
- ○ 口頭転送
- ○ 保留
- ○ アッドオン
- ● 指令/会議
- ○ 割込み
- ○ ピックアップ
- ○ コールウェイティング
- ○ 不在案内
- ○ 内線代表
- ○ キャンプオン
- ○ OGキューイング
- ○ 緊急時連絡
- ○ グループ着信
- ○ IDコード
- ○ 強制呼出
- ○ 登録中サービス一括解除
- ○ トランク発信
- ○ LCR発信
- ○ 自動トランク捕捉
- ○ 分散着信
- ○ ダイレクトインライン（DIL）
- ○ ダイヤルイン（DI）
- ○ ダイレクトインダイヤル（DID）
- ○ 局線着信
- ○ 個別着信
- ○ 停電直通切替
- ○ システム運用モード
- ● 専用線接続
- ○ 専用線番号変換
- ○ 専用線タンデム接続
- ○ 一括発信
- ○ 専用線アラーム監視
- ○ PBX間転送
- ○ VPN接続
- ○ フッキング信号送出
- ○ 出退表示
- ○ 通話中信号送出
- ○ テナント
- ○ PB内線
- ○ 着信音識別
- ○ サービスクラス
- ○ 特定内線話中割込み
- ○ トランク指定発信
- ○ ロックアウト
- ○ ハウラー音
- ○ 3分予報音
- ○ 保留音
- ○ ページング発信
- ○ 接続規制
- ○ 特定ダイヤル内線呼出
- ○ トランク相互接続
- ○ 公専接続
- ○ 専公接続
- ○ 公公接続
- ○ 公専公接続
- ○ モデムダイヤルイン
- ● 席替え
- ● ナースコール連動
- ● 時刻修正装置連動
- ○ リモートPBXアクセス
- ○ 局線自動応答メッセージ送出
- ○ トランク話中表示
- ○ ドアホン接続
- ○ トーキー接続
- ○ 専用線発信ガイダンス送出
- ● 共通線信号方式
- ● PHS緊急メッセージ通報
- ○ 通話中ダイレクト転送
- ● 局間ネーム表示

VoIP機能
- ○ IP多機能電話機
- ○ IP対応PHS接続装置
- ● SIP端末内線収容
- ● PC−IPフォン
- ● PC連携
（PC−IPフォン）
- ● テレフォニーユニット
- ● テレフォニーゲートウェイ
- ● IP電話サービス接続
- ● 音声符号化（G.711、G.729A）
- ● エコーキャンセラ
- ● 帯域制御
- ● Web保守

中継台
- ○ 局線発信着信
- ○ オペコール
- ○ リコール
- ○ 内線接続
- ○ 内線話中表示
- ○ アイドルフラッシュ
- ○ トランク指定接続
- ○ 通話路分割
- ○ 監視呼
- ○ シリーズコール
- ○ 台間通話
- ○ 簡易扱い
- ○ スルーダイヤリング
- ○ 保留
- ○ 依頼発信
- ○ ワンタッチ発信
- ○ 内線状態表示
- ○ DN/DL表示
- ○ 中継台着信応答履歴表示
- ○ オペコール着信数制限
- ● 料金即知
- ○ モニタ
- ○ 局線着信群識別
- ○ 着信応答キー使用トラヒック測定

内蔵ACD機能
- ● 均等分配
- ● 着信順応答
- ● 着信待ち合せ
- ● 優先着信制御
- ● モニタ
- ● 割込み
- ● 待合せトーキー
- ● あふれ呼トーキー
- ● オーバーフロー転送
- ● イントラフロー転送
- ● 待呼数表示
- ● ベグカウント
- ● 発信者情報表示
- ● 統計情報帳票出力

MFT機能
- ○ ストレートライン
- ○ バーチャルライン
- ○ 仮想番号
- ○ 内線ボタン
- ○ 高機能内線ボタン
- ○ スピーカ
- ○ プリセレクション
- ○ オートダイヤル
- ○ メッセージウェイト（留守中着信）
- ○ オートリトライ
- ○ 局線先取り発信
- ○ 音声呼出
- ○ オフフック自動応答
- ○ 転送完了
- ○ DISC(Disconnect)
- ○ キャンセル
- ○ 不在メッセージ
- ○ 着信音
- ○ 着信ランプ
- ○ ハンズフリー
- ○ DSS
- ○ 着信応答前表示
- ○ テナント名称表示
- ○ ルート名称表示
- ○ 不在転送先表示
- ○ スライド表示
- ○ 発信番号表示
- ○ ネーム表示
- ○ 2Wマルチ接続
- ● PS位置表示
- ○ ダイレクト番号変換切替
- ● 料金表示
- ● ダイヤルイン番号名称表示
- ○ ラストナンバーリダイヤル

PHS機能
- ○ 着信音識別
- ○ 着信未応答警告
- ○ 着信不完了通知
- ○ 通話中情報転送
- ○ 長時間通話
- ○ ロングフッキング
- ● データ通信
- ○ PHS通話録音
- ○ SD書込
- ● ラインキー付きPHS
- ● ラインキー付き卓上PHS
- ● PHSナンバーポータビリティ
- ● ローミング機能

ISDN機能
- ○ ISDN局線接続
- ○ ISDN局線着信
- ○ 料金情報通知
- ○ ISDN内線接続
- ○ コールウェイティング
- ○ 通信中転送
- ○ 三者通話
- ○ 番号通知
- ○ ユーザ間情報通知
- ○ 転送元番号通知
- ○ INSボイスワープ対応
- ○ 迷惑電話おことわりサービス対応
- ○ 着サブアドレス

SMDR機能
- ● SQLサーバ対応
- ● 複数収集局管理
- ● 月報集計
- ● 期締め管理
- ● 帳票出力

課金機能
- ● 内線毎課金
- ● 全内線集計
- ● グループ記録
- ● トータル料金集計
- ● 発信転送課金
- ● 通話明細
- ● 通話明細記憶
- ● 料金換算
- ● 料金切替
- ● サービス料
- ● 割引
- ● 消費税
- ● 国際課金
- ● 専用線課金
- ● 通話料金端数選択
- ● タイミングスタート
- ● IDコード料金管理
- ● 警報出力
- ● クリアロック
- ● ISDN料金通知課金
- ● ビジネス集計リスト出力
- ● 課金リモート保守
- ● 減算課金

ホテル機能
- ● モーニングコール(MC)
- ● ルームステータス
- ● ルームチェンジ
- ● 着信拒否
- ● メッセージウェイティング
- ○ 緊急時扱い者呼出
- ○ パントリーコール
- ● DSSインジケータ
- ○ 二内線同時呼出
- ● サービス登録規制
- ● サービス解除ステータス
- ● 発信停止
- ● サービスクラス切替
- ● スイートルーム
- ● イブニングコール(EC)
- ● ルームインジケータ
- ● VIP表示
- ● ホストCPU
- ● 簡易VIP表示
- ● ホテル向けボイスメール
- ● PC中継台

オフィスマネージメント機能
- ● 音声メールシステム
- ● FMSインテグレーション

保守機能
- ○ 内線トラヒック測定
- ○ 障害情報記録
- ○ リモート保守
- ○ 長寿命停電用バッテリー
- ○ 停電直通切替
- ○ 積滞呼数
- ● WEB保守

注1）●の機能は基本ソフトウェアの他に別途オプションソフトウェアが必要です。

注2）ハードウェアについては、機能によって必要な機器（基板など）構成が異なります。詳細は別途お問い合わせください。